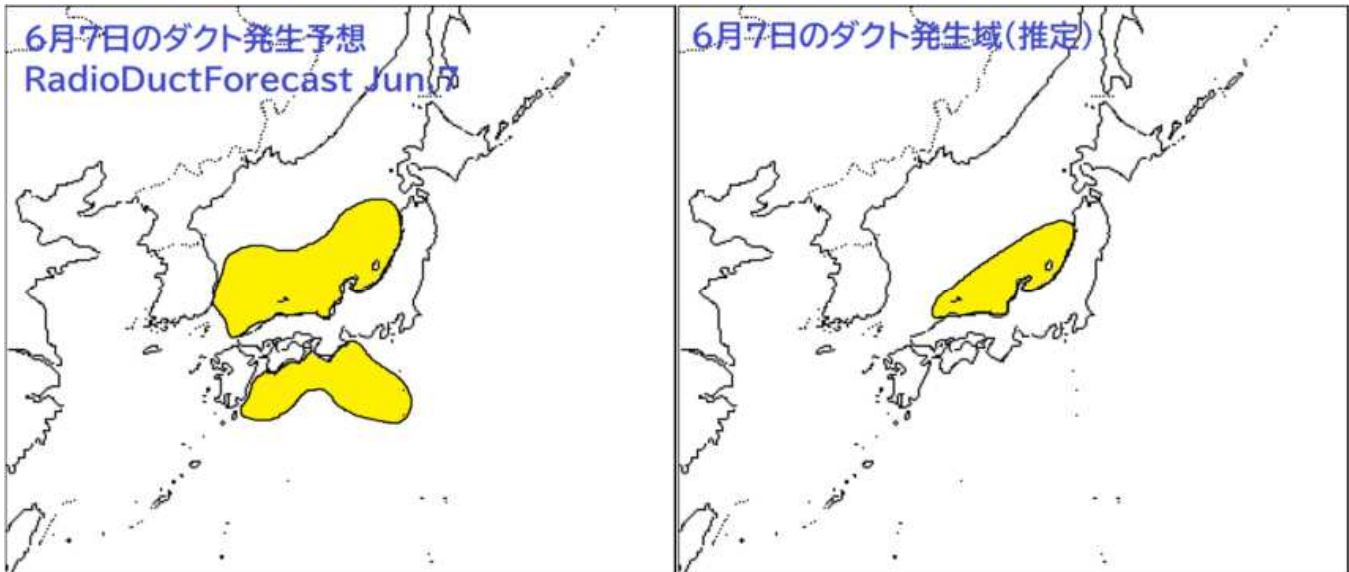


## 1. 予想と結果

### 【気象概況／ダクト発生予想】

移動性高気圧が勢力をさらに強めながら日本海を東に移動します。  
 広い範囲で晴天域に覆われます。  
 上空への乾燥空気の流れ込みが続き下降流域が広がる見通しです。  
 ダクトは発生しやすいと予想します。



### 【実況・解析結果・考察】

日本海には移動性高気圧があつて勢力を強めています。  
 北海道から東北にかけては上空の気圧の谷の影響で雲の通り道となっていますが、北陸地方から西では晴天域に覆われています。

850hpa 面では対馬海峡付近に 1,500m 等高度線で囲まれた高気圧が解析されるようになってきました。  
 850hpa 面では輪島、松江、福岡で湿数 10°C以上の乾燥空気が解析されています。

ダクト発生を予想して新潟県長岡市寺泊から移動運用を行いました・・・  
 日曜の夜とあつてか CQ 出すもすべて空振り

でも、レピータは聞こえていました。(フェージングで不安定)

439.16 JP9YEE 富山県南砺市 RS59

439.42 JR4VL 鳥取県西伯郡大山町 RS51

439.62 JP3YDR 兵庫県豊岡市 RS55

439.72 JR9WL 富山県射水市 RS56

439.76 JP3YGN 兵庫県美方郡 RS53 (439.76 JR9WO 富山県氷見市レピータースキップ)

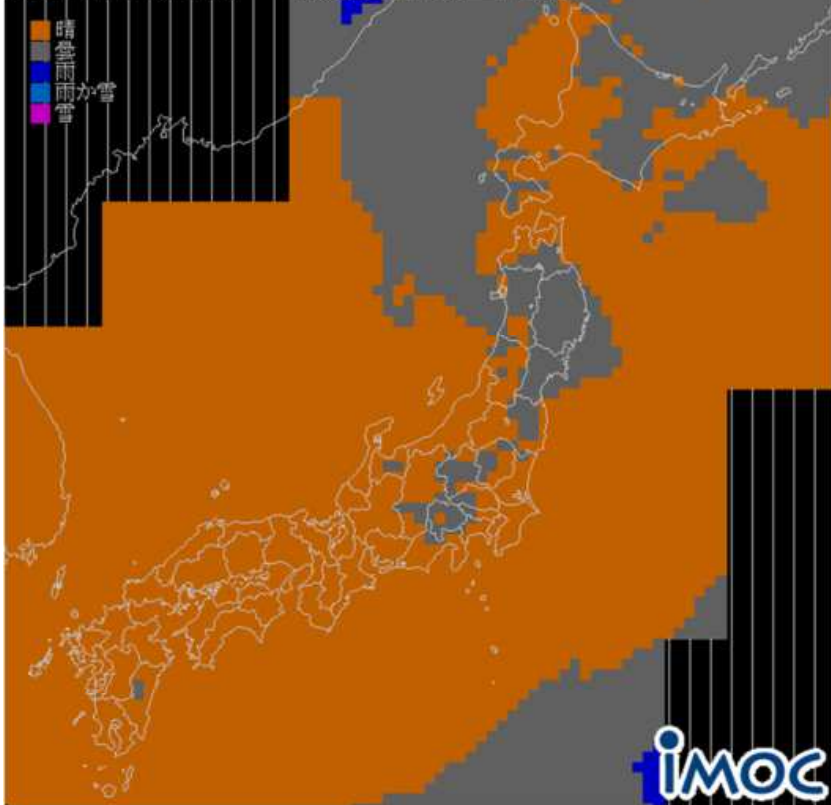
4 エリア? のラグチューも聞こえていたような気がしました。  
 ダクトは出ているんですけどね・・・残念。

エマグラムでは各地の上空にダクトの形成が確認できます。

カーナビによる地デジテレビの受信は、E テレ富山など一部の局がワンセグで受信できたりできなかったりする程度で、石川県のテレビは全く受信できない状態でした。

今日は日中以降風が強めに吹いていました。移動運用地でも 21 時過ぎまで強めの風が吹き続け、風が弱くなったのは 22 時以降になってからでした。

ダクトが不安定になったひとつの要因と推定します。



天気概況

令和02年6月7日10時34分 秋田地方气象台発表

高気圧が日本海にあって、本州付近を覆っています。

秋田県は、晴れや曇りとなっています。

7日は、高気圧に覆われるため、晴れますが、気圧の谷の影響により、夜は曇るでしょう。

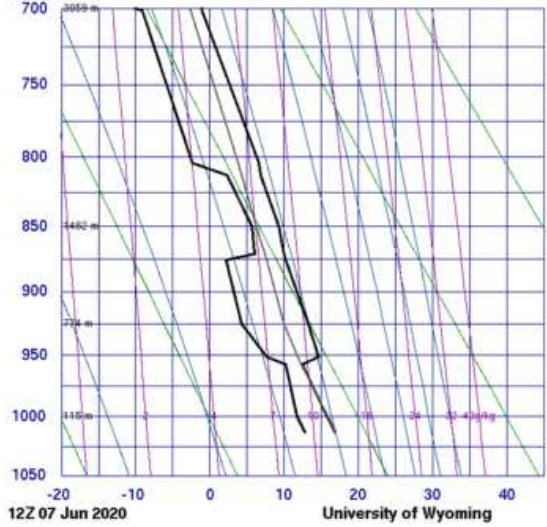
8日は、高気圧に覆われるため、晴れますが、気圧の谷の影響により、時々曇る見込みです。

06月07日15時の風向・風速





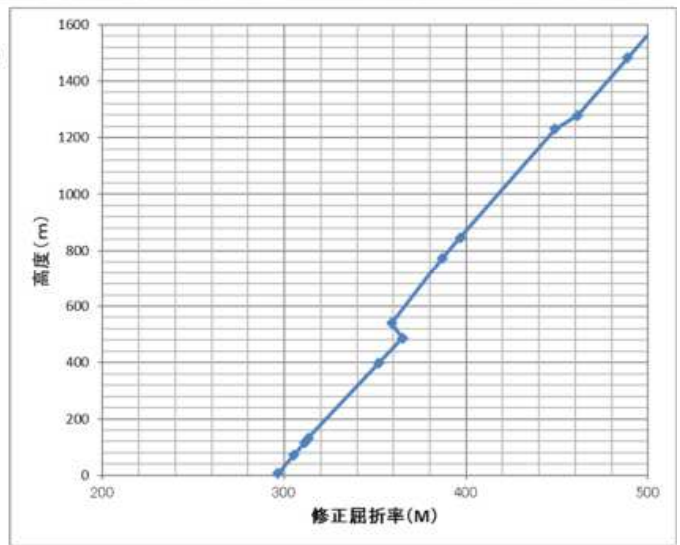
47582 Akita



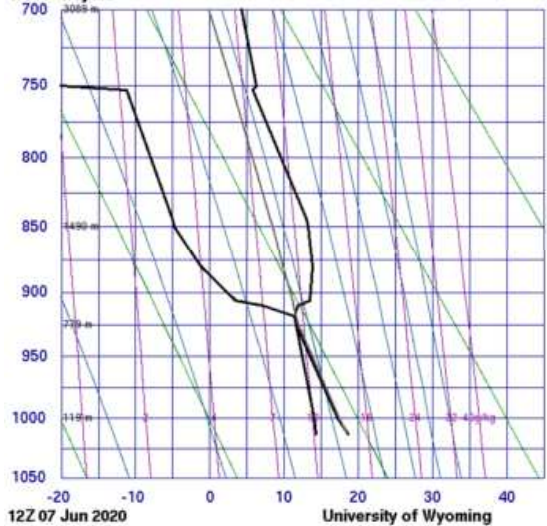
SLAT 39.71  
 SLOH 140.10  
 SELV 7.00  
 SHOW 2.03  
 LFT 3.44  
 LFTV 3.45  
 SWET 92.20  
 KRX 22.70  
 CTOT 22.50  
 VTOT 28.10  
 TOTL 48.60  
 CAFE 0.00  
 CAFV 0.00  
 CWS 0.00  
 CNV 0.00  
 EGLV -9999  
 EGTV -9999  
 LFCT -9999  
 LFCV -9999  
 BRCH 0.00  
 BRCV 0.00  
 LCLT 283.5  
 LCLF 935.3  
 LCLE 313.2  
 MLTH 289.0  
 MLMR 6.55  
 THCK 5555  
 PWAT 21.45

12Z 07 Jun 2020

University of Wyoming



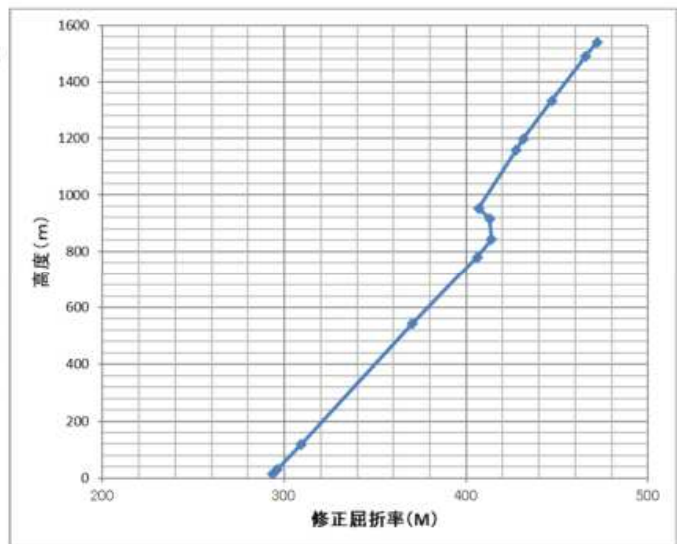
47600 Wajima

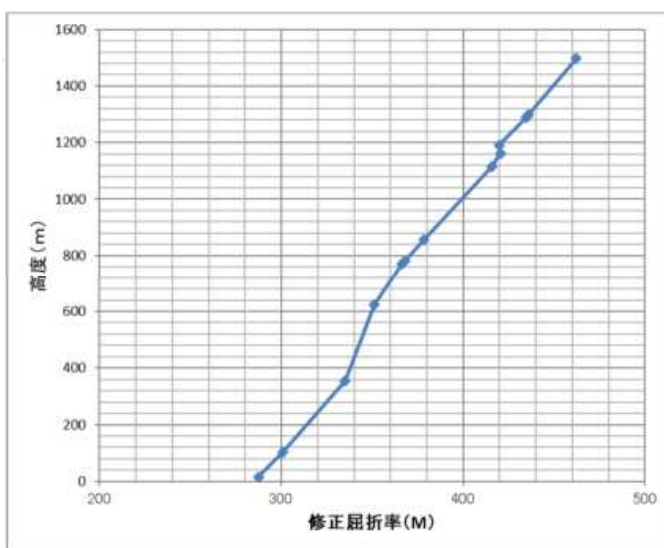
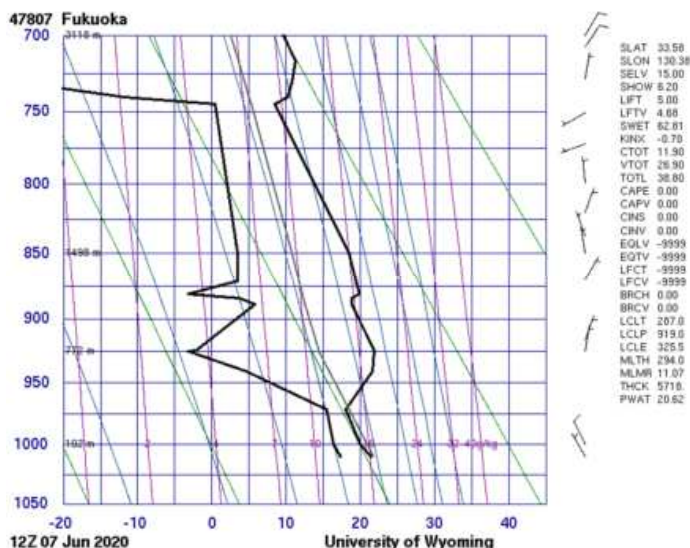
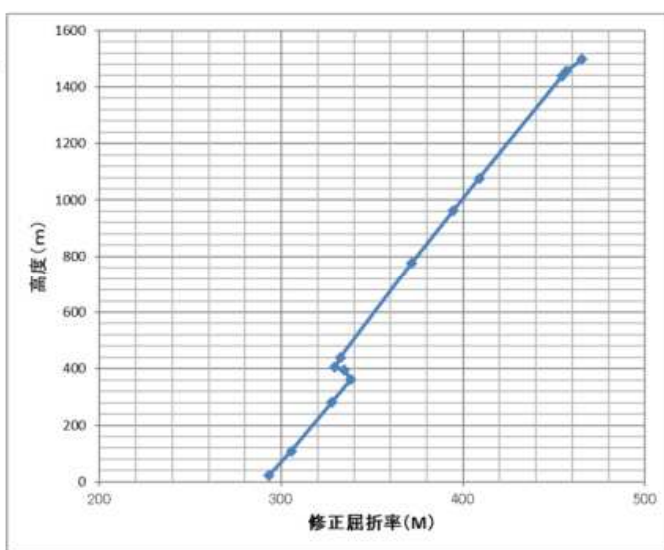
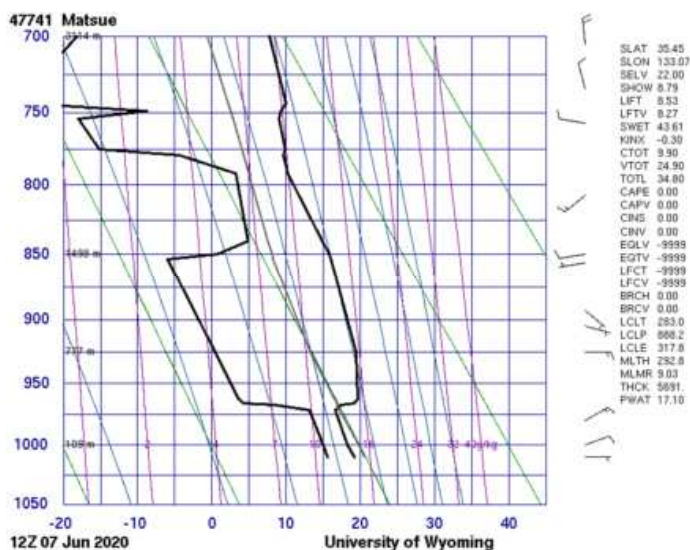


SLAT 37.36  
 SLOH 136.90  
 SELV 14.00  
 SHOW 11.17  
 LFT 5.79  
 LFTV 5.57  
 SWET 53.01  
 KRX -6.30  
 CTOT 5.58  
 VTOT 24.50  
 TOTL 31.00  
 CAFE 0.86  
 CAFV 1.25  
 CWS -1.25  
 CNV -0.54  
 EGLV 915.5  
 EGTV 912.4  
 LFCT 935.3  
 LFCV 936.8  
 BRCH 0.02  
 BRCV 0.03  
 LCLT 286.0  
 LCLF 946.4  
 LCLE 316.8  
 MLTH 290.5  
 MLMR 9.96  
 THCK 5621  
 PWAT 19.78

12Z 07 Jun 2020

University of Wyoming





## 2. 関連資料

### 【結果資料】

<ダクト発生条件検証>

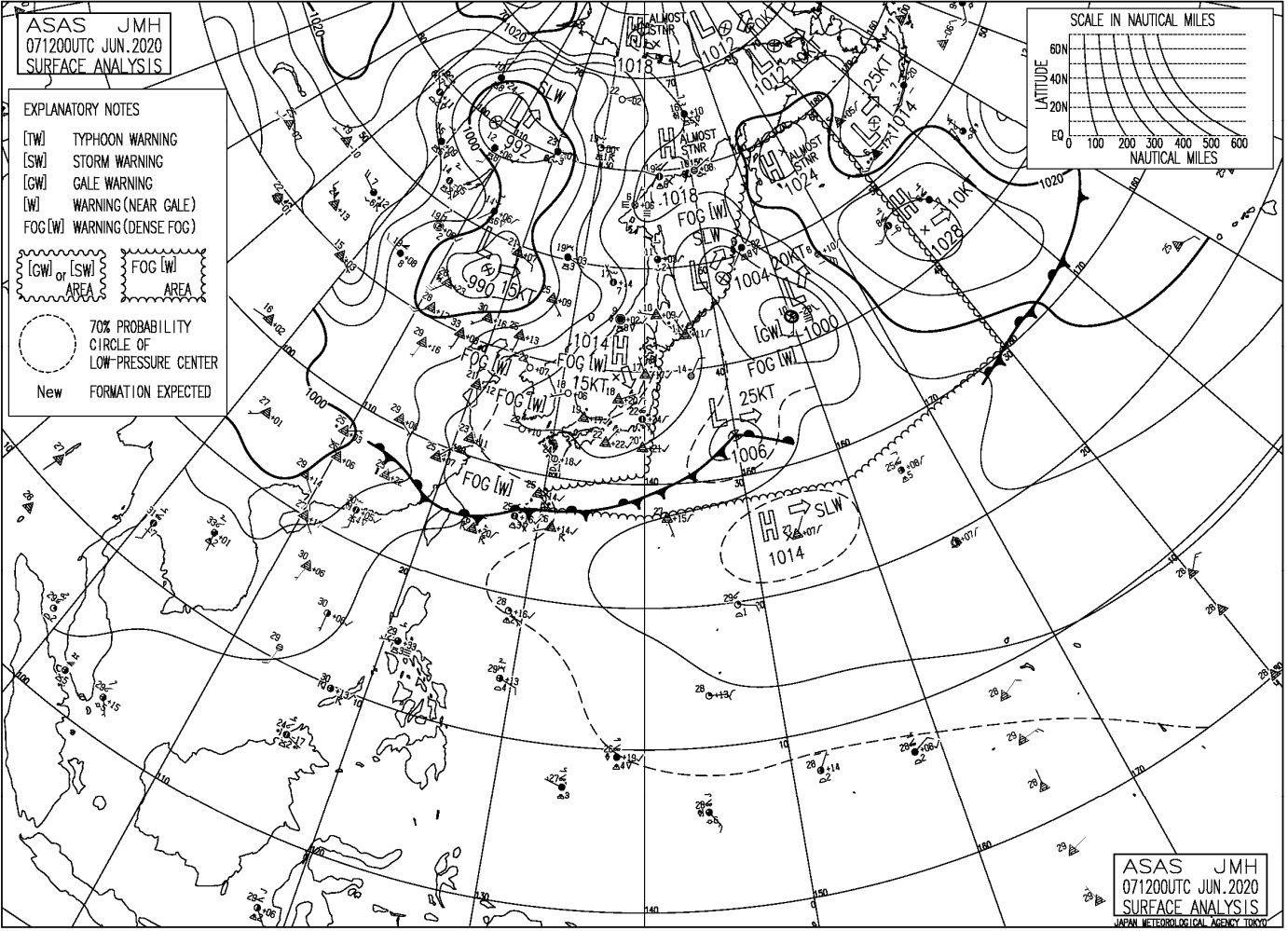
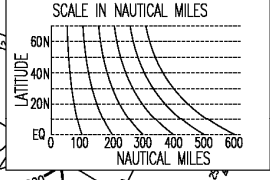
#### チェックポイント

地上暖まった乾燥空気が冷たい湿った海面上に流れダクトを形成 (海水温度 < 最高気温)	
夕方から夜にかけて地上の空気が海上の空気より早く冷え陸風が吹いてダクトを形成	
風のない背の高い高気圧に覆われた晴天の穏やかな日に夜間冷却によって地表に接した空気が早く冷やされダクトを形成	
850hpa 面の等高度線の変化によって下層大気に高気圧が解析できる	
500hpa 面の等高度線の変化によって中層大気に高気圧が解析できる	
寒気を伴わない高気圧による負渦度の領域に覆われている	
寒気を伴わない背の高い高気圧圏内または気圧の上昇に伴う乾燥空気による下降気流によって乾燥した冷たい空気が蒸発の盛んな海面に近づきダクトを形成	
寒冷な空気が温暖な空気の下に流れ込む時に層が形成されダクトを形成	
雨上がりの湿潤空気に暖かい乾燥空気が流れ込みダクトを形成	
気圧や高度の上昇は無くても、地上付近で周辺域に向かって風の吹き出しが予想され乾燥空気による下降流域が発生している	
地上（海面）付近の空気が蒸し暑く、上空に対して相対的に湿度の高い状態が層を形成	
下層大気に逆転層が形成される鉛直方向の温度分布が予想されるか	

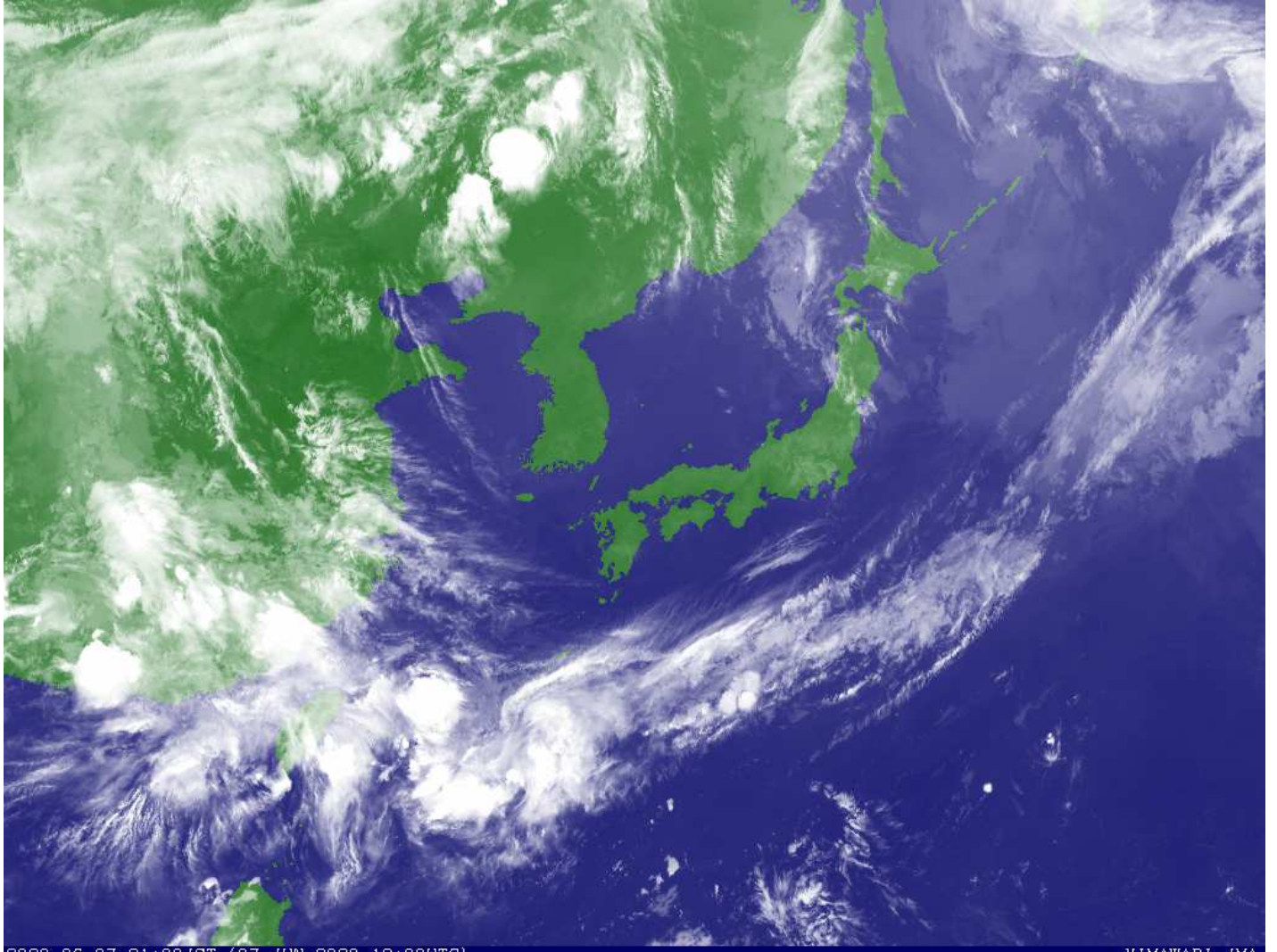
ASAS JMH  
071200UTC JUN. 2020  
SURFACE ANALYSIS

EXPLANATORY NOTES

- [TW] TYPHOON WARNING
- [SW] STORM WARNING
- [GW] GALE WARNING
- [W] WARNING (NEAR GALE)
- FOG [W] WARNING (DENSE FOG)
- [GW] or [SW] AREA FOG [W] AREA
- 70% PROBABILITY CIRCLE OF LOW-PRESSURE CENTER
- New FORMATION EXPECTED

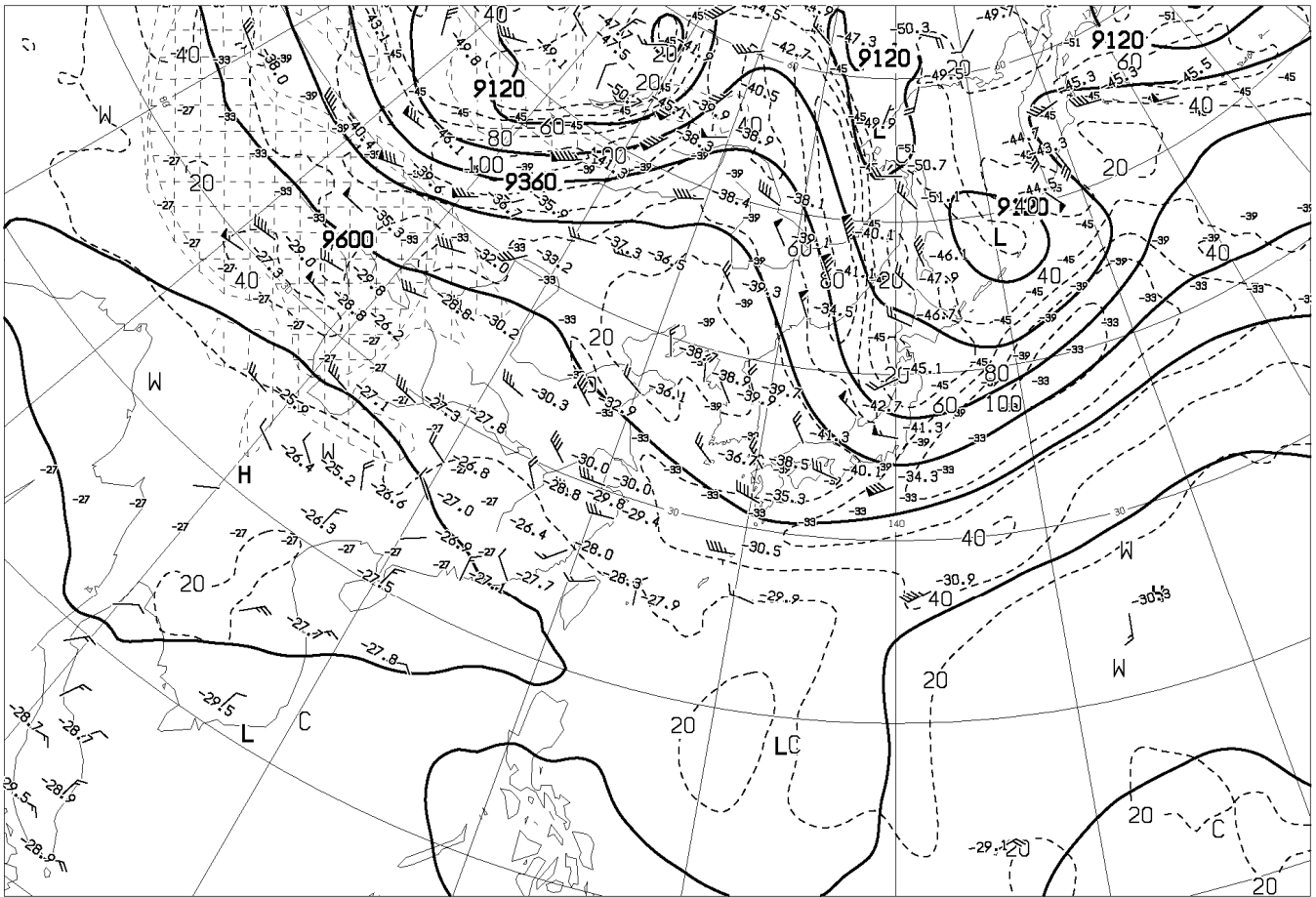


ASAS JMH  
071200UTC JUN. 2020  
SURFACE ANALYSIS  
JAPAN METEOROLOGICAL AGENCY TOKYO

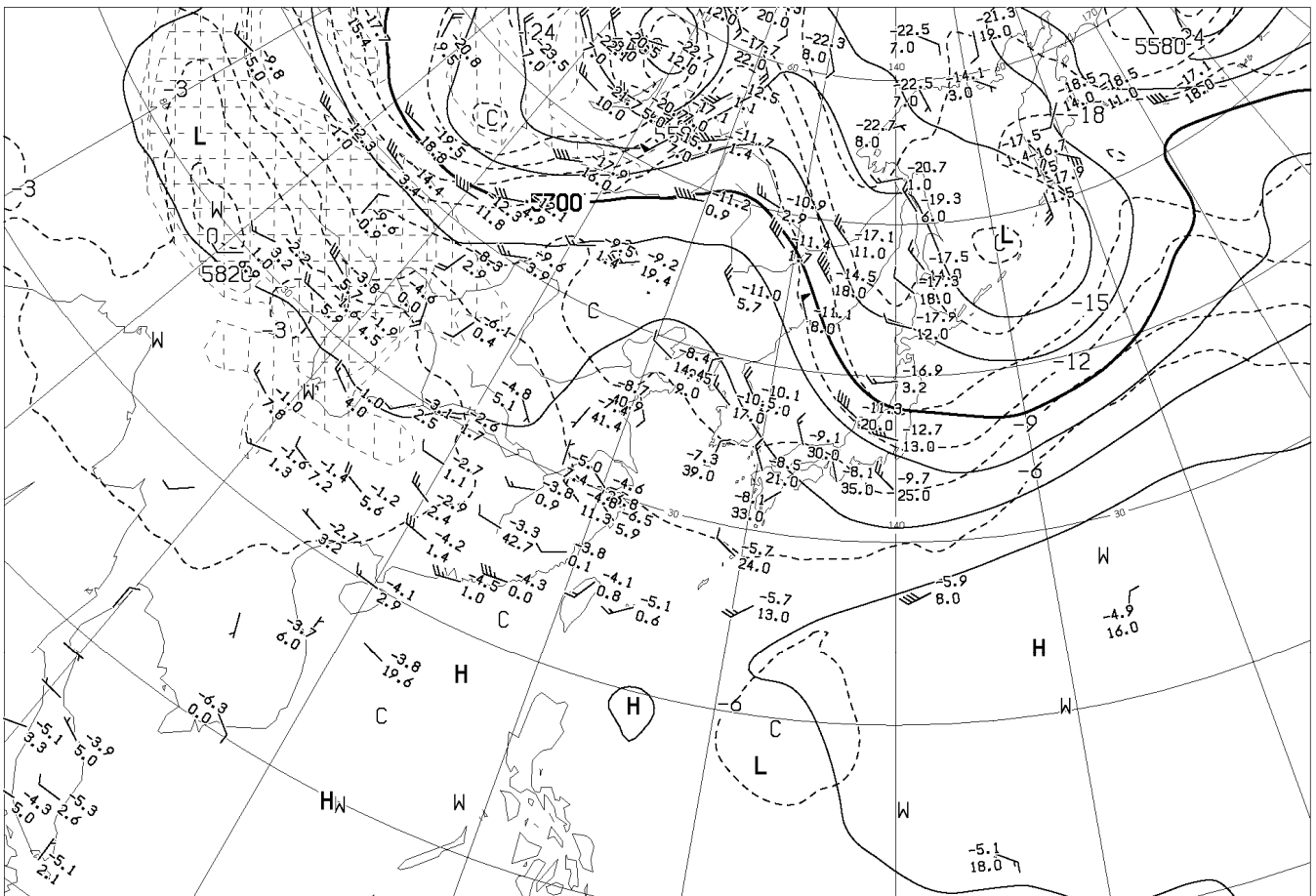


2020\_06\_07\_21:00JST (07 JUN 2020\_12:00UTC)

HIMAWARI JMA

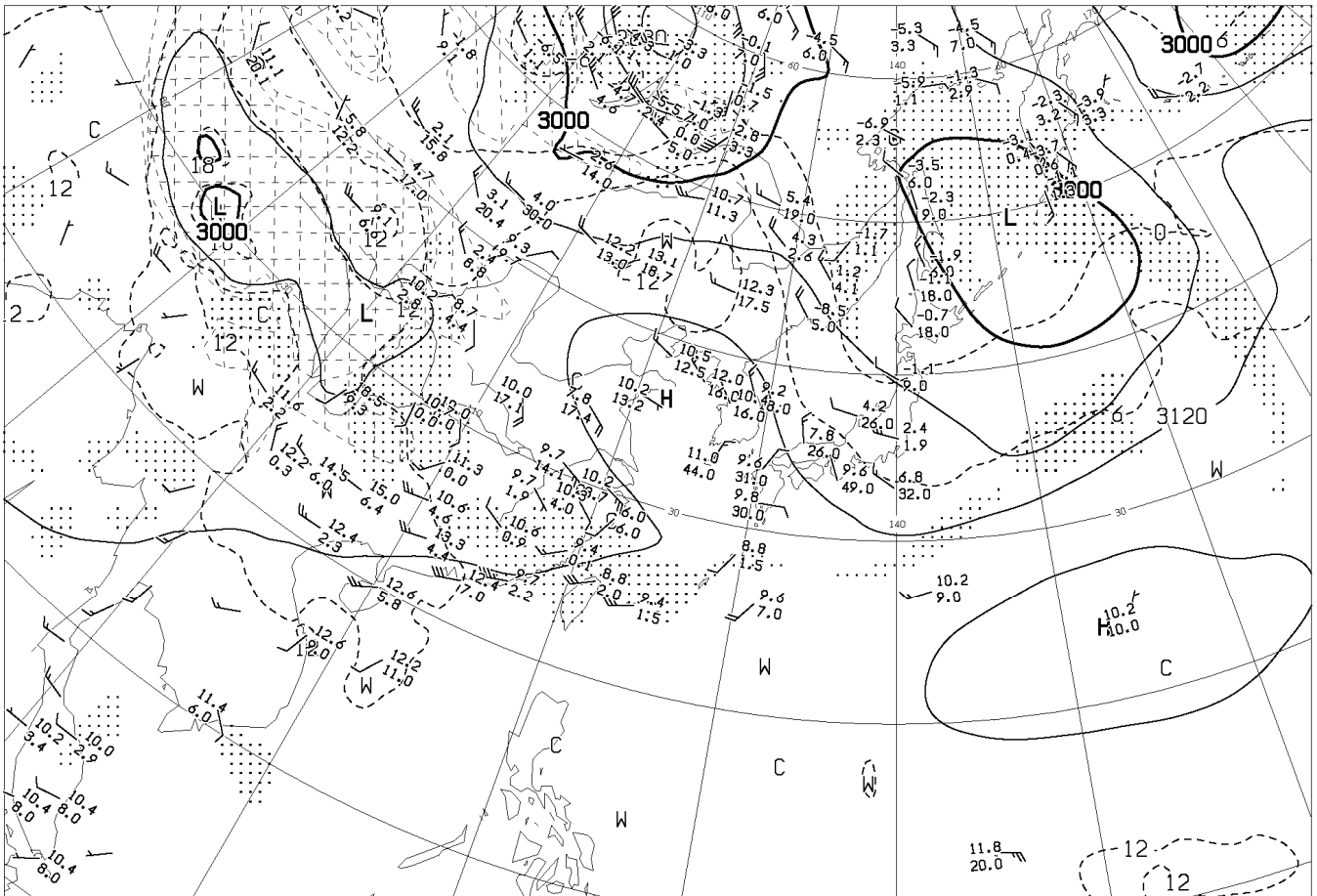


ANALYSIS 300hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C), ISOTACH(KT)

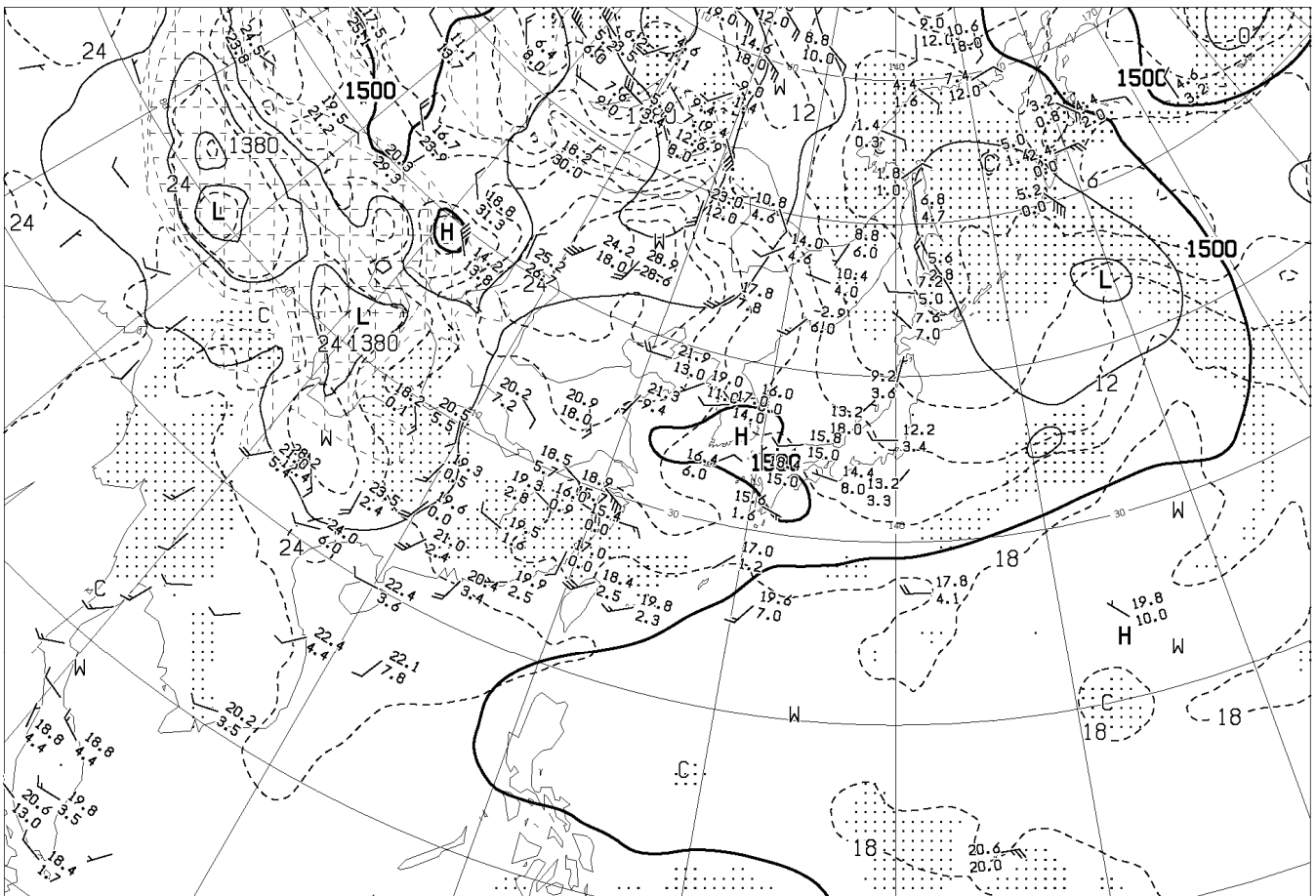


ANALYSIS 500hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C)

AUPQ35 071200UTC JUN 2020

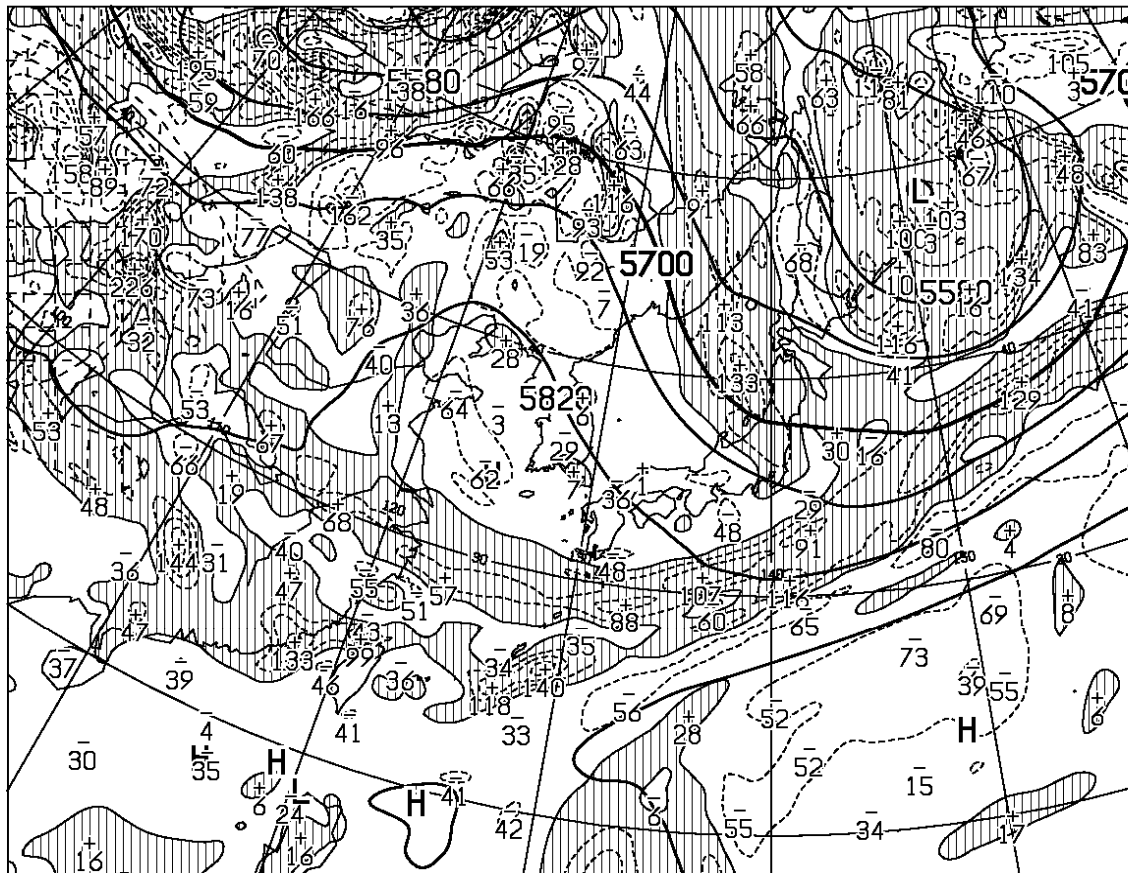


ANALYSIS 700hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C), WET AREA::(T-TD<3°C)



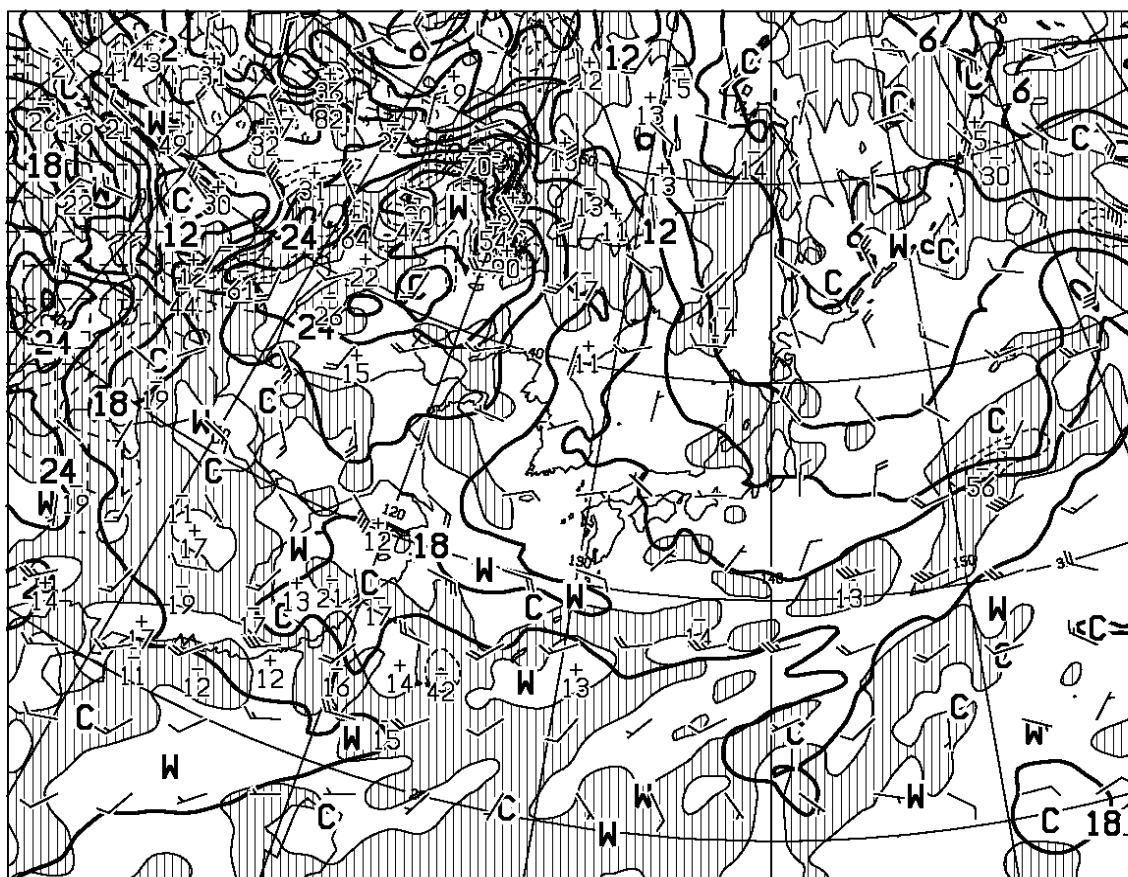
ANALYSIS 850hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C), WET AREA::(T-TD<3°C)





T=00

HEIGHT (M), VORT (10<sup>\*\*</sup>-6/SEC) AT 500hPa



T=00

TEMP (C), WIND ARROW AT 850hPa  
P-VEL (hPa/h) AT 700hPa

AXFE578

071200UTC JUN 2020

Japan Meteorological Agency